

# イザナミ伝説く熊野の花の窟



上方に網を望む「花の窟」

名勝・鬼ヶ城 (日本百景の一つ)



名勝・獅子岩



白浜海岸 (日本百景の一つ)

『日本書紀』に国土や神々の始祖として、男神イザナギの尊と女神イザナミの尊がいます。「日本書紀」神代巻は、編集時に存在した資料を一書として収録し、この一書にイザナミは最後に火の神を生み、焼かれて姿を消したとあります。一書が多くあり、一書第五にはイザナミを「紀伊国の熊野の有馬村に葬りまつる。土俗、この神の魂を祭るには、花の時には亦花をもちて祭る」と出、七里御浜の傍りに「花の窟」の名で知られる故地(熊野市有馬町)があります。

こうした始原神話は人が描いた話ですが、ヤマト政権の神話に、「有馬村」がなぜ出るのでしょか。カムヤマトイハレヒコは、九州を発ち、熊野の地からヤマト入りを果たし、初代天皇(神武)となります。この時に協力したのが現地の首長、熊野のタカクラジです。通常、現地勢力は侵入者に抵抗します。でも熊野のタカクラジは霊剣フツノミタマをイハレヒコに奉り、協力したのです。この話から、熊野は人文的・経済的にヤマト政権と密接な関係を持っていた地域であったと読み取る事ができます。

さて窟と言っても今は痕跡だけですが、古くは洞穴だったのでしょう。その窟はタカクラジ一族の祖先神の祭場に違いありません。それをイザナミの墓であると中央の創世神にすりかえ、権威付けたのだらうと考えられます。

なお「花の窟」は、熊野灘に面した熊野地域の中心地に位置します。往時は全て紀伊国でした。

三重大学文学部教授  
三重大学文学部地域研究センター  
下代文学、伊勢湾、熊野地域研究センター  
廣岡 義隆



お網かけ神事(熊野市役所提供)

本誌お問い合わせ先

三重大学総務部広報チーム  
〒514-8507 津市栗真町屋町1577  
TEL 059-231-9789  
FAX 059-231-9623  
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>  
E-mail [koho@ab.mie-u.ac.jp](mailto:koho@ab.mie-u.ac.jp)  
\*ご意見をお寄せください。

三重大 X [えっくす] vol.16  
平成20年12月1日発行  
●発行/三重大学広報委員会  
●編集/三重大学広報室  
●印刷/有限会社アートピア [artopia@zvtv.ne.jp](mailto:artopia@zvtv.ne.jp)  
◎禁無断転載  
本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。



## ＊ お願い・ご報告

### 三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「国立大学法人三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

- ◎学生への奨学金及び災害時の学資援助事業
- ◎学生の修学環境整備事業
- ◎学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
- ◎地域貢献支援事業
- ◎その他本学の目的達成に必要な事業

●募金の方法●  
三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、ご記入の上ご郵送ください(FAX・E-mailでもOKです)。

ご郵送先  
お問い合わせ先

**三重大学振興基金事務局**  
【総務部総務チーム内】  
〒514-8507 津市栗真町屋町1577  
TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000  
E-mail: [kikin@ab.mie-u.ac.jp](mailto:kikin@ab.mie-u.ac.jp)  
URL: <http://www.mie-u.ac.jp/fund/>

### メールマガジンのご案内

三重大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジンを配信しています(発行:毎月末)。各種イベント、教育・研究活動上のトピックスなど、「三重大」に関する情報を広く学外へ紹介しています。多くの方々からのご意見・ご提言もいただきながら、地域とともに発展していきたいと考えています。

皆様のご登録を心からお待ちしています。

配信申込み方法

次の事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。

- 1.メールのタイトルは『メールマガジン希望』と記入してください。
- 2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。  
①「一般」もしくは、「三重大生(保護者)」 ②お住いの都道府県

[koho@ab.mie-u.ac.jp](mailto:koho@ab.mie-u.ac.jp)

できる限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。携帯電話の場合、受信文字数の関係上、内容を一部省略させていただきます。

### アンケートに答えて…

●三重大学オリジナル“あっぱれ体操DVD”をもらおう!!

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。アンケートにお答えいただいた方には、「あっぱれ体操DVD」をお送りします。どしどしお寄せください。(先着100名)

\*なお、お寄せいただいた個人情報は、景品発送のみに使わせていただきます。



→「あっぱれ体操DVD」ご希望の方は、巻末の綴り込みはがきにご感想等必要事項をご記入の上で投函ください。

## ＊ 公開講座・シンポジウムなど

●アジア・コラボ [理系研究者のための国際フォーラム]  
次世代の女性研究者を育成するために

- ◎日時◎平成20年12月20日(土) 9:30~17:00
- ◎会場◎三重大学講堂 小ホール ◎参加費◎無料
- ◎問い合わせ先◎三重大学女性研究者支援室
- ☎059-231-9830 (FAX兼用) E-mail [pearl@ab.mie-u.ac.jp](mailto:pearl@ab.mie-u.ac.jp)  
URL <http://www.mie-u.ac.jp/assist/pdf/1117oshirase.pdf>

●心肺蘇生法講習会 ハートセイバーAEDコース  
基本的な心肺蘇生術、自動体外式除細動器(AED)の使用法、窒息の応急手当て等心肺停止に対する初期対応法を学ぶためのコースです。

- ◎日時◎平成21年1月10日、2月21日、3月14日  
毎月1回土曜日 13:00~17:00
- ◎会場◎三重大学医学部看護学科棟
- ◎参加費◎9,000円 ◎定員◎21名
- ◎受講対象者◎一般市民
- ◎詳しくは◎<http://aha-mie.health-life.net/aed-syousai/aed-syousai.htm>

●産学官連携セミナーin伊賀

- ◎日時◎平成21年1月23日(金) 13:30~17:00
- ◎会場◎ウェルサンピア伊賀(伊賀市西明寺2756-104)
- ◎参加費◎無料 ◎定員◎約100名
- ◎問い合わせ先◎大学院生物資源学研究所社会連携推進室/☎059-231-9502

●国際シンポジウム  
多文化時代とどう向き合うか:文化の多様性と普遍性、共存と対立

- ◎日時◎平成21年2月21日(土)、22日(日)
- ◎会場◎三重大学文学部大会議室
- ◎参加費◎無料
- ◎問い合わせ先◎三重大学文学部チーム/☎059-231-9195

●「?」発見塾 三重大学シリーズ 2008

- ◎問い合わせ先◎津文化協会事務局/☎059-228-8393
- 第5回「児童・生徒・学生は「会社をつくらう」にどう取り組んだか -津市内の小・中学校と三重大学における「起業家教育」の実践-
- ◎講師◎山根栄次(やまね えいじ) 三重大学教育学部教授
- ◎日時◎1月24日(土) 13:30~15:00 ◎会場◎津市図書館視聴覚室
- 第6回「95万分の1の発見:図書館における本の探し方」
- ◎講師◎小山 憲司(こやま けんじ) 三重大学文学部准教授
- ◎日時◎3月14日(土) 13:30~15:00 ◎会場◎津市図書館視聴覚室

### 催し物

●三重大学管弦楽団 第45回記念定期演奏会

- ◎日時◎平成21年1月24日(土) 開場17:00 開演17:30  
伊勢市観光文化会館大ホール
- ◎日時◎平成21年1月25日(日) 開場14:00 開演14:30  
三重県文化会館大ホール
- ◎入場料◎800円(前売700円)
- ◎詳しくは◎<http://www.mie-u.ac.jp/assist/pdf/kangengaku.pdf>

●三重大学吹奏楽団 第53回定期演奏会

- ◎日時◎平成21年3月5日(木) 開場18:00 開演18:30  
中京大学文化市民会館 プルニエホール(旧名古屋市民会館中ホール)
- ◎日時◎平成21年3月7日(土) 開場15:30 開演16:00  
四日市市文化会館 第1ホール
- ◎入場料◎1000円(前売900円) 高校生以下600円(前売500円)
- ◎問い合わせ先◎矢頭/☎080-3646-3075 <http://musb.web.fc2.com>  
E-mail [musb@mail.goo.ne.jp](mailto:musb@mail.goo.ne.jp)